

尾崎正直 国政報告

～この一年の歩み～

【令和4年版】

〈令和3年11月～令和4年12月〉

この1年間のご声援、心から御礼申し上げます！国会議員としてのこれまでの仕事を、簡単にまとめてみました。



【ご挨拶】



皆様のおかげで、衆議院議員に初当選させていただいてから約1年4ヶ月。この間、私、尾崎正直は、選挙でお約束した「より地方重視の国政」を目指して、日々研鑽を重ねて参りました。そして、この8月には、第二次岸田内閣でデジタル大臣政務官兼内閣府大臣政務官に就任し、日々、河野デジタル大臣の下で、諸外国に比べ立ち遅れてきた日本のデジタル化推進に全力を挙げています！国会議員として、大臣政務官として仕事ができるのも、これまで皆様に様々に応援していただいたおかげです。改めて心から御礼申し上げます。

これからも、ご期待に応えるべく、しっかりと頑張参ります！

デジタル大臣政務官兼内閣府大臣政務官

衆議院議員 尾崎 正直

1. 衆議院議員初当選！

〈10月31日、支援者の皆様と〉



〈11月10日、国会に初登院〉



2021年10月31日、皆様から11万7810票を賜り、衆議院議員に初当選させていただきました。
そして、11月10日には、国会に初登院いたしました。

私が国会で活動できているのも、皆様から1票、1票を託していただいたからこそ。その原点を決して忘れることはありません！

2. 当選から令和 4 年 8 月までの活動

【①予算委員会で初質問！】

〈予算委員会にて初質問〉



国会での初質問は、2月17日の予算委員会分科会にて。南海トラフ地震対策、豪雨災害対策などの防災対策強化の必要性、ハの字ネットワークや浦戸湾三重防護事業などのインフラ整備の必要性について、知事時代の経験を踏まえて政府に質問しました。

特に力を入れたのは、事前防災と災害時医療救護の充実。知事時代より、国として対策を強化すべきと考え続けてきたことです。ハードルは高くとも必要な政策の実現にこれからも全力を挙げます！



(おざきコラム)

因みに、知事として議会で「答弁」したことはおそらく何千回とありますが、実は議会で「質問」したのはこれが初めて。イニシアティブをとれて、なかなか面白いものだったと思います！

【②委員会での質疑】

〈農林水産委員会、法務委員会にて質問〉



国会では、**農林水産委員会と法務委員会に所属。**

地方重視の国政を目指す観点から、農林水産委員会は是非とも所属したかった委員会です。輸出促進、経営基盤強化など、多数の法案の審議を行いました。3月23日には「みどりの食糧システム法案」について、与党のトップバッターとして質問。「環境対策を進め、有機農業の普及を図ることは世界の潮流であり重要だが、中山間地域など条件不利地への配慮をしっかりと」等々と、金子農林水産大臣他に質問しました！

法務委員会では、刑法等改正法案などを審議。4月27日には「刑法等改正法案」について、与党のトップバッターとして古川法務大臣他に質問。再犯防止策強化の必要性や、ネット上の誹謗中傷が激化している中、侮辱罪の法定刑の引き上げを、表現の自由に配慮しつつ講ずべきこと、等々について質問しました。



(おざきコラム)

因みに、私は財務省主計局時代に法務省予算を担当していたことがあります。当時、予算ヒアリングでご一緒した皆さんが今や局長や長官に。何だか古巣に戻ったような思いもしたことです。

【③政務調査会・議連における活動】

令和4年8月までに自民党で就いた役職は30近く。
それぞれの分野で、知事時代の経験も生かして研鑽を重ねました！

自民党では早朝より各部会で様々な政策について活発な議論が展開されています。私は、党政調で20を超える役職をいただきました。いずれも役員とはいえ、末端の役員ですが、おかげで色々情報も入り、大変勉強になります。また、役員会にも出席でき、様々な意見をより密度濃く政府側に訴えることもできました。今後も、地方の声を政策に反映すべく努力を重ねてまいります！



(おぎきコラム)

因みに、多くの部会は朝の8時から始まりますが、時には7時半開始のことも。典型的な夜型人間の私ですが、朝の部会に備えるべく、夜は早く寝て朝は5時半頃には起きる朝型生活に切り替えました(少し苦労しましたが(汗))。

〈国際協力調査会にて、林外務大臣への申し入れ〉



〈CLTで地方創生を実現する議員連盟〉



(注) 提言では、国際協力大綱を見直すべきだ！と強く訴えました。

(注) 第11回総会では、議連幹事長代理として、提言をとりまとめ。

2022年8月10日までの役職(政務調査会)

1. 地方創生・デジタル

- ・地方創生実行統合本部 本部長補佐
- ・経済成長戦略本部 座長特別補佐
- ・デジタル社会推進本部 事務局次長
- ・デジタル社会推進本部 Web3 PT 事務局次長
- ・沖縄振興調査会 幹事
- ・過疎対策特別委員会 事務局次長
- ・雇用問題調査会 幹事
- ・デジタル田園都市国家推進委員会 幹事
- ・中小企業 小規模事業者政策調査会 幹事
- ・食糧安全保障に関する検討委員会 幹事
- ・農業基本政策検討委員会 米の需要拡大 創出検討 PT 事務局次長
- ・農林部会 地球温暖化防止のための森林吸収源対策 PT 委員
- ・農産物輸出促進対策委員会 オブザーバー



2. 国土強靱化

- ・国土強靱化推進本部 本部長補佐
- ・国土強靱化推進本部 国土強靱化の着実な推進に関する PT 事務局次長
- ・災害対策特別委員会 事務局次長

3. 教育・子育て

- ・少子化対策調査会 幹事
- ・文部科学部会高等専門学校小委員会 事務局次長

4. 外交・国際協力

- ・国際協力調査会 事務局次長
- ・外交部会 わが国の人権外交のあり方 PT 事務局次長
- ・外交部会 太平洋島嶼国政策検討 PT 事務局次長

5. 財政等

- ・財政健全化推進本部 事務局次長補佐
- ・社会機能移転分散型国づくり推進本部 幹事

6. 議員連盟にて

- ・CLTで地方創生を実現する議員連盟 幹事長代理 他
- (注) 全部で144の議員連盟に所属して活動を続けています！

【④憲法改正に向けて】※憲法改正実現本部 憲法改正タスクフォース 委員・講師として

〈憲法改正・国民運動委員会タスクフォース役員打合せ会にて、岸田総理と〉



合区の解消のためにも、そして、安全保障や災害対応力の向上のためにも憲法論議は避けて通れません。私も、タスクフォースメンバーの1人として取り組みを進めました。

党務一覧

- ・組織運動本部 地方組織・議員総局長
- ・党改革実行本部 事務局次長
- ・党改革実行本部 ガバナンスコード策定 WT 委員
- ・国際局 次長
- ・女性局 次長
- ・広報本部報道局 次長

【⑤組織運動本部他の役職】

自民党の党務としては、右の**6つの役職**を拝命しました。特に、組織運動本部 地方組織・議員総局長の職は、これまで当選4、5回生の先生方が就いてきたものです。かなり緊張する場面も多かったですが、小淵優子組織運動本部長の下で、地方組織と対話を重ねたり、党改革の議論に参画し、党ガバナンスコード起草の議論に携わったり、何と言っても地方議員センターの設立準備に中心的に携わることができました。

地方議員センターは、地方議員に党関連の重要政策文書等を迅速にお届けする仕組み。党運営・政策形成をより地方重視のものにすることも資する重要な仕組みです(10月3日に稼働!)

〈組織運動本部長室・地方組織議員総局・地方議員センター看板かけ〉



〈地方組織運動本部かながわ自民党
市町村議員協議会新役員との懇談会〉



〈自民党九州ブロック幹事長
政務調査会長会議〉



【⑥参議院選挙で与党候補を全力応援！】

中西ゆうすけ候補ほか、各候補を全力で応援しました。皆様のご支援を、私からも心から感謝申し上げます！

〈県内各所で、与党候補を応援！〉



自民党高知県連時局講演会



中西ゆうすけ候補出陣式



中西ゆうすけ候補夫人と街頭演説



仁淀川町にて



ひろめ市場にて鈴木財務大臣を
迎えての街頭演説



いの町にて街頭演説



四万十町にて街頭演説



高知市にて皆様にお訴え



中央公園にて麻生太郎副総裁を
迎えての街頭演説



中西ゆうすけ候補、足立としゆき候補と



帯屋町商店街にてお訴え



自民党女性局四国ブロック
スマイルキャラバンに参加

3. 令和 4 年 8 月以降の活動

そして新たなステージへ！

〈デジタル大臣政務官兼内閣府大臣政務官を拝命いたしました〉

〈新大臣政務官辞令交付式〉



〈初大臣政務官会合〉



〈デジタル庁 政務三役交代式〉



〈同期の先生方と〉



8月12日、思いもよらぬことに、岸田総理より、デジタル大臣政務官兼内閣府大臣政務官の職を拝命いたしました。デジタル化の推進は、社会の利便性・効率性を高めるのみならず、新たな経済成長の原動力となるものです。距離のハンディを根本的に無くす地方創生の切り札でもあります。世界的なAIやWeb3等の潮流にも、絶対に乗り遅れてはならず、むしろ日本がこれをリードしていかななくてはなりません。さらには、サイバー攻撃への備えなど安全保障上の重要度も増しています。他方、ここ数十年、米国をはじめ諸外国から遅れをとってきた分野でもあり、我が国にとって今後最も加速させなくてはならない、極めて重要な分野だと思っています。

知事時代、遠隔教育の推進、デジタル技術による課題解決型産業創出スキーム、ネクスト次世代型施設園芸システム開発など、高知でデジタル化を進める先鞭をつけようと努力してきました。その成功体験、失敗体験双方を踏まえ、力は足りませんが、全力で頑張りたいと考えております！

【①デジタル庁等での日々の活動】

○幹部会で情報共有

デジタル庁では、毎週火曜日、木曜日の夕刻より、大臣、副大臣、政務官、各グループ長が集まる幹部会が開催され、スケジュールの確認、情報共有が行われます。私もほぼ毎回出席。全体の動きを知り、また、私の得た情報や考えを全庁にお伝えする貴重な機会となっています。

○日々の打ち合わせ

各種の課題について、各部局との打ち合わせも頻繁に行われます。その回数は10～12月だけでも100回近く。政務三役として、デジタル庁の最終的な意思決定に携わるだけに、緊張感をもって臨んでいます。扱うテーマも、自治体のシステムの標準化、防災DXの推進、AI・データ、Web3施策の推進等々と幅広く、夏以来猛勉強の日々です。

因みに、大臣室で河野大臣へのご説明に同席することもしばしば。河野大臣から発せられる指示には「なるほど！」が沢山。本当に勉強になります。



(おざきコラム)

〈デジタル庁の仕事 3つの柱！〉

①生活者、事業者、職員にやさしい公共サービスの提供

マイナンバーカードの普及、地方自治体のシステムの改善などを通じて、多くの用事がオンラインで済む社会の構築を目指しています。

②デジタル基盤の整備による成長戦略の推進

デジタル臨時行政調査会等により、オンライン化を妨げる規制を改革するとともに、教育、医療、防災分野などのデジタル化を進めています。

③安全安心で強靱なデジタル基盤の整備

デジタル化の推進に向けた総合的な戦略の策定、国際的なルール作りや、ガバメントクラウドなどの基盤整備を進めています。

〈デジタル庁の打ち合わせ風景〉

デジタル庁はできたばかりの新しい役所。服装もラフで、席もフリーアドレス制を導入。打ち合わせも比較的フランクに行われますし、オンラインによることもしばしばです。

〈デジタル庁での打ち合わせの様子〉



〈デジタル庁活動報告〉

〈詳しくは、QRコードからご覧ください。〉

デジタル庁
活動報告

2021/09 — 2022/08



○大臣政務官として国会で答弁

大臣政務官として国会で答弁に立つこともしばしば。これまでも内閣委員会（2回）、総務委員会（2回）、法務委員会（1回）、経済産業委員会（1回）、消費者特別委員会（1回）で答弁に立ちました。

○閣僚会議等への出席

大臣の代理として、総理官邸での閣僚会議に参加することもよくあります。内閣全体の動向も把握できる貴重な機会でもあります。

〈10月～12月の主な会議〉

- 10月 5日 農産品輸出閣僚会議
- 10月 28日 鳥インフルエンザ関係閣僚会議
- 11月 22日 外国人材の受入・共生に関する関係閣僚会議
- 12月 21日 月例経済報告等に関する関係閣僚会議
- 12月 26日 孤独・孤立対策推進会議
- 12月 27日 食料安定供給・農林水産業基盤強化本部

○自民党政策調査会の窓口として

党との窓口として、党政政策調査会の部会にも度々出席。デジタル庁を担当する党デジタル社会推進本部は週に2、3度は開かれる非常に活発な部会です。デジタル分野はこれまでも党主導で政策形成が行われてきた分野。党での議論をデジタル庁での施策展開に生かすべく、しっかり連携して取り組んでいます。

〈衆議院 経済産業委員会にて答弁〉



〈食料安定供給・農林水産業基盤強化本部〉



〈農産品輸出閣僚会議〉



〈デジタル社会推進本部〉
(歴代デジタル大臣が一同に (初代、2代、3代))



11 〈おざきコラム〉

党政政策調査会の部会は朝の8時、時には7時半から開催されます。議員になったばかりの頃は朝の早さに面食らっていましたが、今は大分慣れました (汗)。皆さん、朝早くから、熱い議論を繰り広げています!

【②政策トピックス】

大臣政務官として、特命で担当する事柄もあります。その中からいくつかをご紹介します！

地方自治体のデジタル化に取り組みました！

〈自治体システムの標準化、統一化〉

全国の自治体の電子システムは、それぞれバラバラで、かつ、お互い繋がっていません。デジタル庁では、これらのシステムを標準化、統一化し、相互に繋げることを目指しています。これにより、自治体間のやりとりもオンラインで済み、住民がわざわざ書類を取りに本籍地に出向いたりしなくてよくなるなど、劇的に便利になります。

〈窓口業務のデジタル化による効率化〉

また、デジタル庁では、北海道北見市に代表される「**書かないワンストップ窓口**」(窓口1カ所で申し込めば引越などの諸手続きが一遍に終了する仕組み、システム)の全国展開を図ることとしています。自治体の業務を劇的に効率化するとともに、市役所などでの手続きが短時間で済むなど、住民にとっても大変便利な仕組みです。

特に、この仕事は河野大臣から私に与えられた特命事項です。10月以降、知事時代の経験とネットワークを活かして、次のように取り組んできました！

〈市町村の皆様に導入促進を動画で呼びかける〉



〈←高知でも説明会を実施↓〉



(1) 先進地視察・自治体との対話

9月以降、「書かないワンストップ窓口」等の先進事例を各地で視察。全国に先駆けて取り組みを進める北海道北見市や、横須賀市、浜松市にお伺いしました。

- ・ 9月30日 北海道北見市に視察
- ・ 10月18日 デジタル庁と全国知事会の車座対話
- ・ 10月31日 横須賀市「書かない窓口」視察
- ・ 11月14日 浜松市視察
- ・ 11月28日 9都県市首脳会議との対話

(2) 「書かないワンストップ窓口」の全国展開に向けた施策の検討

10月以降庁内で、「書かないワンストップ窓口」の全国展開をどうやって行うか、検討を重ねました。その結果、先進事例を参考にして、政府として「書かないワンストップ窓口アプリ（窓口DX Saas）」を作り、その普及を「デジタル田園都市国家構想」等を通じて、人的、財政的に後押しすることとしました。2023年以降、本格的にスタートします！

(3) 都道府県の東京事務所訪問

自治体システムのデジタル化を進めるために、自治体との協働は不可欠です。このため12月には、20道府県の東京事務所にお伺いして、今後の密接な情報交換などのご協力をお願いしてきました。

多くの県の東京事務所がある都道府県会館は、私にとっては知事時代の古巣です。知事の頃に戻ったような気持ちもしつつ、各県の皆様をお願いしてまいりました。

〈北海道北見市視察〉



〈神奈川県横須賀市視察〉



〈静岡県浜松市視察〉



防災システムの一層のデジタル化に取り組んでいます！

災害発生時に、国や自治体職員の判断を助け、住民一人一人によりの確な情報をお伝えすることが可能となるよう、自治体や民間アプリとの連携を進めるなど防災システムの改善に取り組んでいます。

この12月にはデジタル庁の呼びかけで防災DX協議会が設立されました。官民248団体の参加（2022年12月16日時点）を得て、官民共同で防災分野のデジタル化を進めていきます！

この分野も河野大臣から頂いた特命事項。知事時代の経験を活かして頑張ります！

〈防災DX協議会〉



消費者庁担当政務官として、旧統一教会被害者救済法案の策定に携わりました！

11月には、消費者庁担当政務官として、旧統一教会の被害者救済法案の策定に携わりました。党での協議、消費者庁はじめ関係省庁での法案策定作業、与野党での協議を経て、「消費者契約法等改正法案」「不当寄附勧誘防止法案」（新法）を国会提出。同法案は、活発な与野党協議を経て、12月8日、衆議院消費者特別委員会にて修正可決、同本会議にて可決、12月10日の参議院消費者特別委員会にて可決、同本会議にて可決し、成立いたしました。

私も、消費者庁内での協議や、衆議院消費者特別委員会理事会への出席、自民党国対への説明など、節目節目で担当政務官として活動しました。

今後、消費者庁における体制作りをはじめ、新たな被害を出さないよう、全力を尽くしてまいります。

〈参議院消費者特別委員会〉



【③党の政務調査会を通じて】

昨年8月に大臣政務官となってからは私も内閣の一員です。このため、党の政務調査会への参加や発言の機会はやや限られたものとなっていますが、それでも、「危機に強く、地方が栄える国づくり」を目指して、できる限り関連部会に参加するとともに、議員会館でも各省の皆さんと議論を重ねています。



〈おぎきコラム〉

① 農林水産業の振興に向けて

農林部会、林政調査会等、農林水産業関係の部会に出席。特に、資材の高騰対策の必要性も強く訴えてまいりました。また、食糧安全保障の議論が活発化し、農政全般の見直しが進む中、中山間が見捨てられることのないよう、中山間対策の重要性を強調しました。

② 国土強靱化の推進に向けて

国土強靱化推進本部など、関連の部会に出席。議員会館でも、国交省の港湾局や水管理・国土保全局の皆さんと、事前防災の徹底、仁淀川の治水対策や浦戸湾の3重防護をはじめ、防災対策の推進のために議論を重ねています。

③ 外交・安全保障の対応力向上に向けて

外交部会、安全保障関連の部会などにも時間が許す限り出席。防衛3文書の見直し論議にも部分的ですが参加しました。私的な勉強会などにも参加し、国民の命や財産を守る外交・安全保障関連の研鑽を積んでいます。

〈かねてからの主張が実現！〉

外交関連では、政務官就任前に、党国際協力調査会事務局次長として、「厳しい安全保障環境なども睨んで、ODAはより戦略的に使う必要があります、そのためにも同大綱を見直すべきだ！」と訴えてきました。この度、その主張が通り、国際協力大綱の見直しが行われることになりました。かつてインドネシア大使館に勤務した経験を活かして、今後も国のODA施策の充実に取り組んでまいります。

〈第211回国会岸田総理施政方針演説〉（抄）

（略）

今後十年間の方向性を示す開発協力大綱を、「人間の安全保障」の理念を踏まえ、SDGsの達成に向けた議論をリードするようなものとすべく、今年前半を目処に改定します。

〈林外務大臣への申し入れの様子〉



【④政策勉強会、議連の立ち上げに参加】

国会議員は、同じ政策実現を目指す仲間を募ることが極めて重要です。このため、同期当選組の皆さんと新たな、勉強会を立ち上げるとともに、役員として新たな議員連盟の設立にも参加しました。

(1) 代表発起人として同期の皆さんと立ち上げた勉強会

- ・次世代地方道路行政勉強会（12月12日）
- ・林業若手議員勉強会（6月設立、10月以降本格化）

道路整備も林業振興もいずれも高知にとって、地方にとって極めて重要な分野です。関心のある仲間を増やすべく、国交省道路局、林野庁の協力を得て同期の仲間とともに勉強会を立ち上げました！

(2) 新たな立ち上げに当初から参加した議連

- ・次世代・地域の中小企業支援議連の設立に事務局長代理として参加（10月12日）
- ・次世代ライフサイエンスイノベーション議連の設立に事務局長として参加（12月14日）

中小企業政策や、コロナで浮き彫りになった地方にとっても重要な日本の医薬品産業の衰退などの重要問題にも取り組みます。



〈おざきコラム〉

私はCLTで地方創生を実現する議員連盟（国会議員が129名加盟）の幹事長代理を務めています。同議連では、CLTなどの木質建材の規格の標準化や規制緩和等を図ることにより、コストを落とし、設計を容易にして、木造のビルが広く普及することとなるよう取り組んでいます。また、同期当選組の皆さんに呼びかけて、林業政策を学ぶ政策勉強会も立ち上げました。

議連や勉強会では、臨時国会明けの12月に、2つの先進事例の視察にお伺いしました。今後も木造建築物の普及、ひいては林業振興、中山間振興に全力を挙げます！

〈次世代・地域の中小企業支援議員連盟の設立〉



〈次世代地方道路行政勉強会〉



〈若手林業勉強会岡山県真庭市視察
(銘建工業・CLT工場、バイオマス発電所)〉



〈CLT議連による先進木造建築視察
(横浜Port Plus：純木造9階建ビル)〉



【⑤予算獲得に全力】

〈道路予算や災害対策予算の獲得に高知の首長さん達と〉

10月以降、道路整備や災害対策関連の予算要望のために、高知からも連日沢山の首長さんが上京されました。私も、古巣の財務省や国交省などにご一緒して、予算獲得に全力を挙げました。

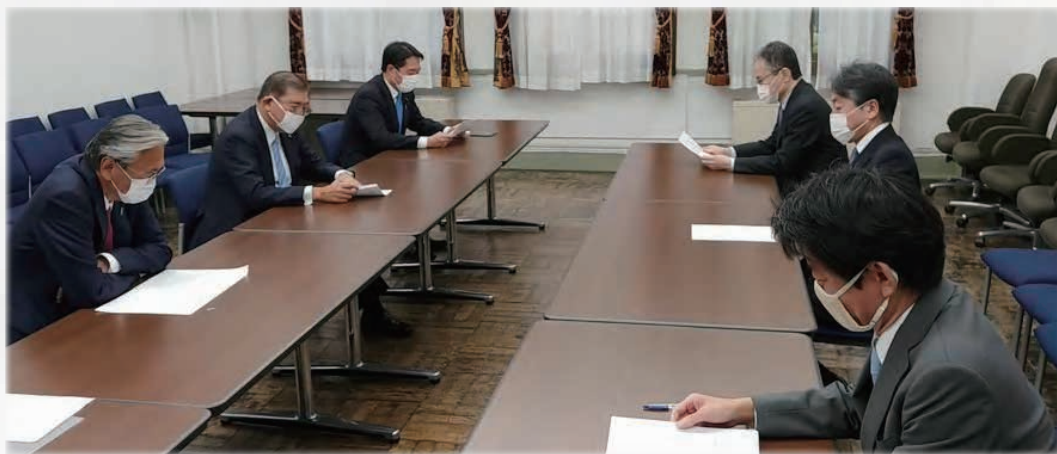
〈財務省にて同期の寺岡財務省主計局次長に防災砂防協会の予算要望〉



〈林業予算の獲得に全力！〉

林業振興は中山間対策の特効薬。やや苦戦が予想されただけに、その予算獲得には特に力を入れました。

〈CLT 議連の先生方と財務省主計局長に林業関連予算の要望〉



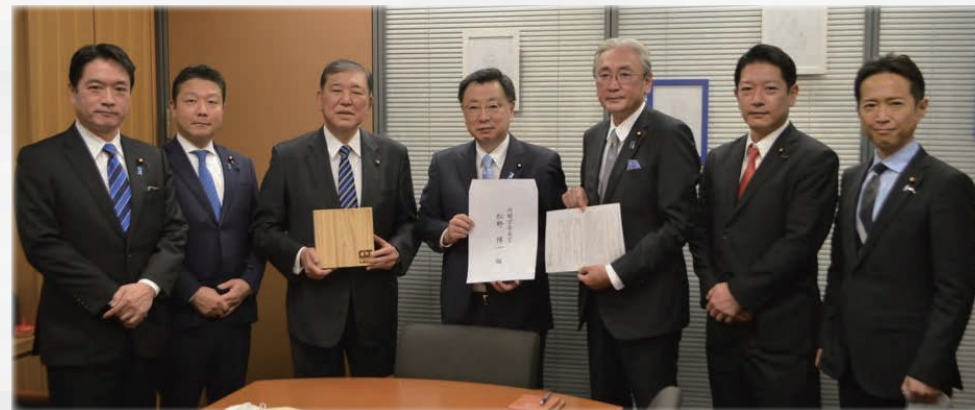
〈四国西南地域道路整備促進協議会による国交省道路局長への要望〉



〈財務省にて高知県森林協会の要望〉



〈CLT 議連による松野官房長官への申し入れ〉



【⑦週末には高知で皆様の元へ！】

衆議院議員は「代議士」とも呼ばれます。この呼称の通り、皆様のお声を国会で「代わりに議する士」として、週末には地域地域にお伺いし、皆様のお声をできるだけ多くお伺いできるように努めて参ります！

因みに、私が支部長を務める自由民主党高知県第二選挙区支部では、支部内に政務調査会、組織広報委員会など、政策推進等のための組織を新たに設けました。併せて、その活動の一環として、選挙区内の市町村を1日かけてお伺いする「対話と実行行脚」の取り組みもスタートしました。知事時代には県庁職員の皆さんとともにやってきた取り組みを、これからは、県議・市町村議の皆さんとともに「政治家版」の取り組みとして進めて参ります！

〈集落活動センターであいの里蜷川 20 周年式典〉



〈地元の皆様の元へ！〉

〈龍馬脱藩際〉



〈農家の皆様と意見交換〉



〈大月町にてミニ国政報告会〉



〈陸上自衛隊高知駐屯地創立 56 周年記念行事〉



〈国会議員と町村長・議会議員との意見交換会〉



〈越知町コスモス祭り〉



〈高知市での国政報告会〉



〈桂浜公園プレオープン〉



〈濱田高知県知事県政報告会〉



〈関東高知県人会大懇親会〉



〈足摺宇和国立公園指定 50 周年記念式典〉 〈土佐高等学校修学旅行生との懇談〉



〈幡多地域での国政報告会〉



その他、下記の行事にも
出席いたしました！（主なもの）

- 10月23日 2回目の成人式
- 11月19日 高知県青年団協議会の皆様との懇談
土佐清水市の皆様との懇談
- 11月23日 一條神社例大祭
- 11月25日 一ツ橋地区町内会連合会との懇談
- 11月26日 第二選挙区支部女性局役員会
- 12月9日 全国道路標識・表示業四国協会総会にて講演
神田事業主会定期総会

〈梶原町にて「対話と実行行脚」〉（令和4年4月23日）



（注）対話と実行行脚の第1回目は梶原町で。コロナの状況を見ながら再開していきます！

〈いの町にて「対話と実行行脚」〉（令和4年11月27日）

吾北、本川も含め、いの町各地で対話集会を開催しました。引き続き、知事時代と同様に県民の皆様との対話を重ねています。

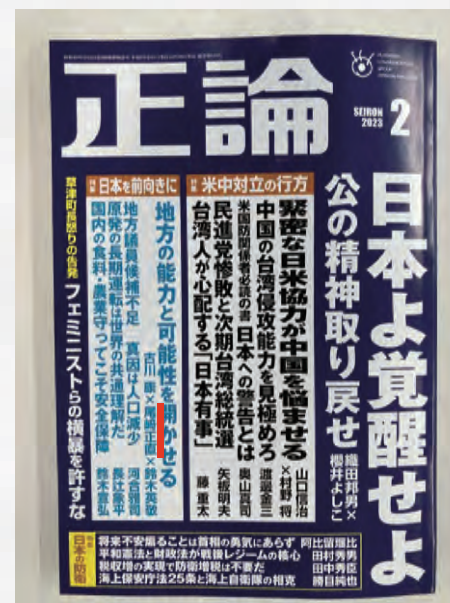


【⑦メディアにも取り上げられました！】



【自治体通信 Vol.45】

スペシャルインタビュー
尾崎正直氏（デジタル大臣政務官）



【正論 2023年2月号】

「地方の能力と可能性を開かせる」

古川康 × 尾崎正直 × 鈴木英敬

【ご紹介】



